

コース番号	6H071		
コース名	赤外線カメラを用いた外壁劣化診断(RC造編)		
訓練日程	9/22(金)、29(金)		
実施時間帯	9:00~16:00	総訓練時間	12 時間
受講料	6,500 円	定員	10 名
対象者	建設現場における施工管理・現場管理に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者		
訓練内容			
1. コース概要及び留意事項			
(1) 訓練の目的			
(2) 専門知識の確認			
(3) 安全上の留意事項			
2. 赤外線建物診断について			
(1) 赤外線建築物診断とは			
(2) 建物診断の種類と特徴の比較			
(3) 様々な赤外線診断の資格と取り巻く状況			
3. 赤外線カメラの知識・原理について			
(1) 赤外線サーモグラフィの原理			
(2) 伝熱に関する基本的な原理			
(3) 赤外線の特長			
(4) 赤外線診断時のノイズについて			
(5) 赤外線診断の限界と課題について			
4. 特定建築物定期報告について			
(1) 特定建築物の定期報告制度の改正について			
(2) 報告様式等			
5. 外壁調査ガイドラインについて			
(1) 定期報告制度における赤外線調査による外壁調査ガイドラインについて			
(2) 赤外線調査の適用条件の把握			
6. 赤外線調査による外壁劣化診断実習			
(1) 赤外線調査時の確認事項			
イ. 適用条件			
ロ. 事前調査			
ハ. 調査計画書の作成			
(2) 診断実習			
(3) 熱画像による浮きの判定			
(4) 報告書作成			
7. まとめ			
(1) 講評及び確認・評価			
使用機器・教材	パソコン、赤外線カメラ、解析ソフト		
持参品・服装			
実施場所	島根職業能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ島根）		
備考			